

平成23年度一般会計当初予算説明資料

5款 労働費

2項 職業訓練費

雇用人材総室（内線：7223）

2目 職業訓練校費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新)職業訓練のグレードアップ事業	(14,659) 9,103	(0) 0	(14,659) 9,103	(4,549) 4,549		(5,556)	(4,554) 4,554	
トータルコスト	17,091千円（前年度0千円）〔正職員：1.0人〕							
主な業務内容	職業訓練内容の充実のための施設整備、検討会の開催など							
工程表の政策目標（指標）	産業振興に役立つ人材の育成：企業ニーズに対応できる高等技術専門校のあり方見直し							

※上段（ ）は緊急雇用創出事業計上分を含む額

説明

1 事業の概要

高等技術専門校（倉吉・米子）普通課程の訓練内容について、企業の期待・ニーズに対応した訓練内容への充実を図る。併せて新たに普通課程担当の非常勤職員を配置し、企業への訓練内容の売り込み等による求人開拓の強化により訓練生の就職率の向上を図るとともに、人材供給により中小企業の発展を支援する。

2 事業内容

(1) 高等技術専門校普通課程の訓練内容の充実（7,883千円）

（単位：千円）

事業区分	事業費	主な事業内容	内容
倉吉校 コンピュータ制御科	5,184	・実践に即した自動機器の設計・製作のため、金属加工機器を整備し、機械技術訓練の充実を図る。 ・機械技術訓練の充実による電気・制御関係の訓練時間の減を補うため、学習機器を追加整備し効率的な訓練を行う。	・汎用旋盤、NCフライス盤等の金属加工機器のリース料（7年間の債務負担行為を設定） ・電気回路学習キット、訓練用パソコンのリース料等（5年間及び7年間の債務負担行為を設定）
米子校 自動車整備科	2,378	・電気・ハイブリッド自動車の構造、自動車の電気系統の構造等の理解を補助する訓練学習キットを整備し、電気関連の訓練の充実を図る。	・ハイブリッドシステム模る型、自動車に搭載される電気系部品・回路学習キット等の備品購入費
設計・インテリア科 デザイン科	321	・幅広い関連業種への就職のため販売、企画、プレゼンテーションの訓練の充実を図る。	・外部講師に要する経費
合計	7,883		

※倉吉校土木システム科、木造建築科は、企業ニーズを踏まえた実践訓練あるいは基礎的訓練の充実について、職業訓練指導員が対応。

(2) 普通課程の就職支援指導員の配置（5,556千円）（2名：緊急雇用創出事業）

高等技術専門校普通課程を専門に就職支援を行う非常勤職員を新たに各校1名配置し、職業訓練指導員と連携し、技術習得から就職指導、職業相談・紹介まで一貫した職業能力開発を展開し、就職率100%を目指す。

(3) 職業訓練のあり方検討会開催経費（911千円）

本県の職業訓練のあり方を検討する「職業訓練のあり方検討会（平成21年度設置）」の開催経費。最新の経済雇用情勢を加味し、また、県内企業、県民の声を聞きながら平成24年度に向けた結論を出す。

- ・委員 12名（労使関係者、学校関係者、学識経験者）
- ・開催回数 年5回（予定）

(4) 第9次鳥取県職業能力開発計画作成経費（309千円）

国が5年ごとに策定する「職業能力開発基本計画」に基づいて、県内で行われる職業能力の開発に関する基本となる計画内容を検討するための会議の開催経費。

- ・計画期間 平成23年度～平成27年度
- ・委員 9名（使用者代表、労働者代表、学識経験者）

3 これまでの取組状況、改善点

近い将来のポリテクセンターの県への移管を見据え、産業振興に役立つ人材の育成等について、検討会を設置し検討を行うとともに、県内企業のニーズを調査し訓練内容の拡充に反映させた。